



自分でできる本のメンテナンス

NPO 法人 書物の歴史と保存修復に関する研究会

I. はじめに

毎日、数知れず多くの本が出版される現代。本がまるで消耗品のごとく扱われているのは悲しいことです。ちょっとした手入れや修理をすることで、本は見違えるようになります。

本をもっと大切にしてほしい、そんな思いをこめて5つの簡単にできるメンテナンス法をご紹介します。

II. 本のクリーニング

クリーニングは、大きく分けて、ドライとウェットの2つがありますが、ここでは塵（ちり）やほこりをとる簡単なドライクリーニングについて説明します。

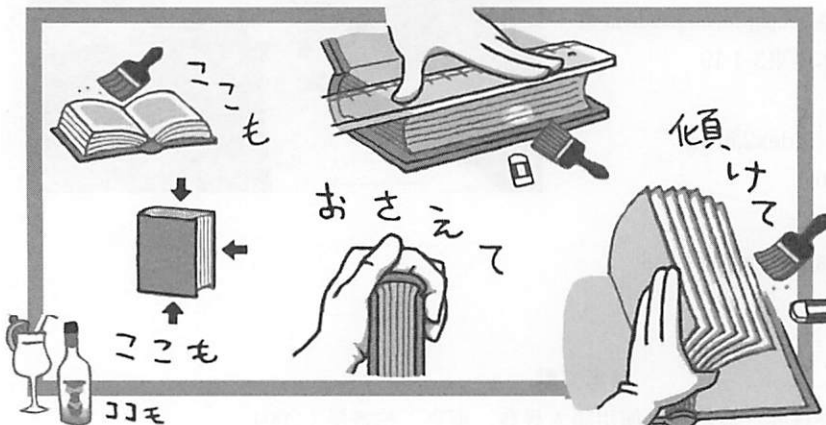
○用意するもの



ほこりを吸い込んだり、手を汚したりしないために、マスクと手袋をしましょう。本は思いのほか汚れています。

- よく乾いたブラシで、ほこりを払う。

表紙やページのほかに、三方の小口もしっかり払いましょう。

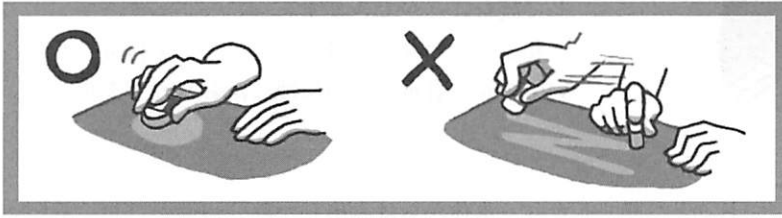


特に天はほこりだらけになっているので、丁寧に！



- 消しゴムで、表紙や背をこすってみる。

文字のある所は避け、あまり力を入れずに柔らかいタッチでこすってみてください。
 ちょっとこすってみて色落ちしたり、表面が毛羽立つようならストップしてください。



消しゴムカスも
 ブラシで丁寧に
 払い落としましょう



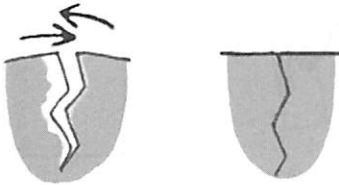
- ページで汚れているところも、消しゴムをかける。
 ただし文字やイラストの上は避けてください。

Ⅲ. 破れたページを修理する

補修には、和紙とでんぷん糊を使います。和紙は、混ざり物のない、繊維の長い上質なものを。厚みは、本文ページの半分以下を目安に選んでください。

- 材料：和紙、でんぷん糊

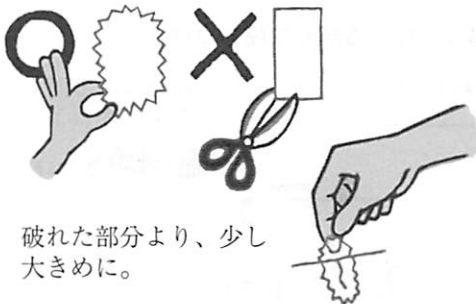
重なる部分をきちんと合わせておきましょう。



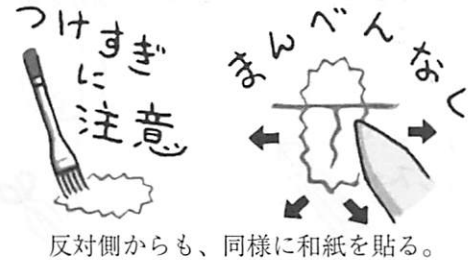
仕上がりに
 差が
 出ます。



手順1 和紙を手でちぎる。



手順2 ちぎった和紙に糊をつけ、へらでなでつける。
 和紙の繊維が外に向かって平らに広がるように。

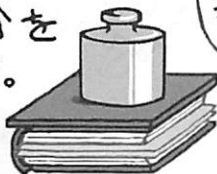


反対側からも、同様に和紙を貼る。

手順3 ワックスペーパーを補修面の前後に挟んでプレス。

ラッピングや菓子作りに
 使われる撥水性のシート

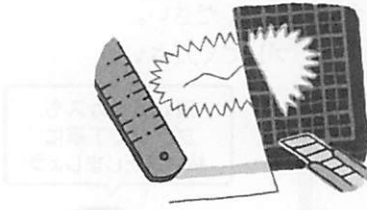
こうやって水分を
 取ります。



余分なりは
 拭っておき
 ましょう

白紙を取り替えながら、何回か繰り返して完全に乾かす。

手順4 乾燥後、はみ出た和紙を切り落とす。



・ポイント・

薄い和紙を使えば、印字の上から貼っても、透かして読むことができます。

和紙の代わりに図書補修用テープを利用してもいいですが、貴重な本の修理にはお薦めしません。

IV. 外れたページを修理する

外れたページをそのままにしておくと、無くしたり、本体からはみ出した部分が傷んだり、新たに外れるページが増えたりします。早めに修理しましょう。

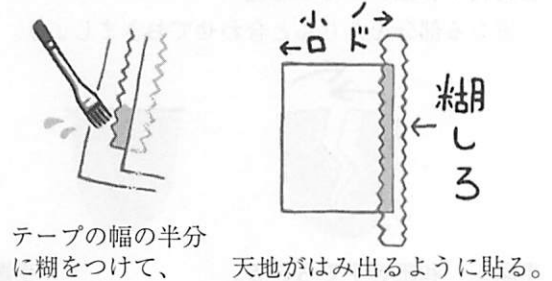
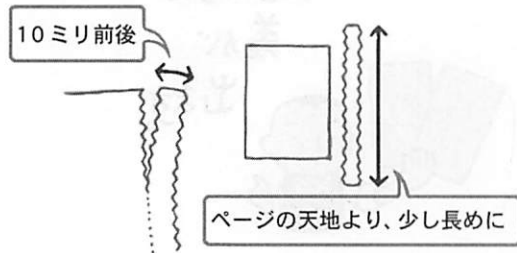
○材料：和紙、でんぶん糊

外れたページのノドの部分に和紙で足継ぎをし、外れていないページに貼り付けます。和紙を平らに馴染ませる方法は、前述の「Ⅲ. 破れたページを修理する」を参考にしてください。



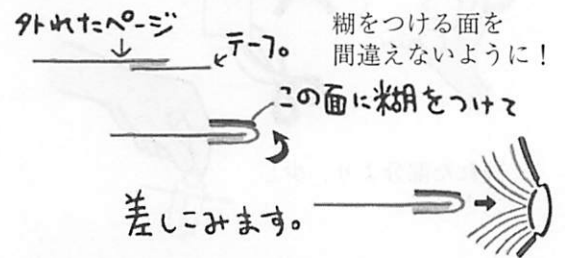
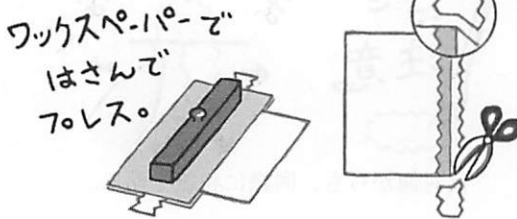
手順1 和紙を手でちぎり、テープを作る。

手順2 外れたページのノドの部分にテープを貼る。



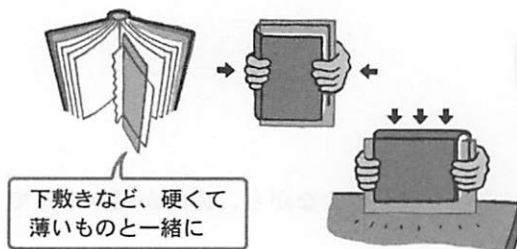
手順3 乾燥後、天地からはみ出た部分を切り落とす。

手順4 糊しろ部分に糊をつける。

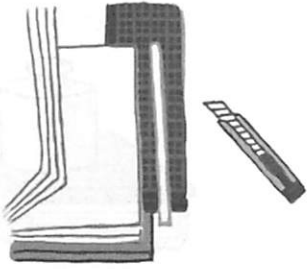


手順5 外れたページを本文に深く挿入する。

手順6 糊しろを隣のページに馴染ませ、プレスして乾かす。



手順7 はみ出た部分をカッターで切り落とす。



・ポイント・

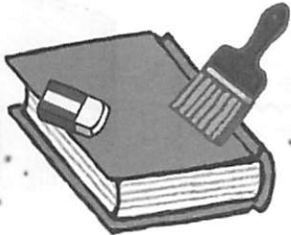
接着剤で製本したものや、糸綴じの本でも（糸が切れていなければ）、この方法で補修することができます。ただし、あくまで1～2枚（2～4頁）程度のはずれに対する補修だということを忘れずに。

V. 弱ったノドを補強する

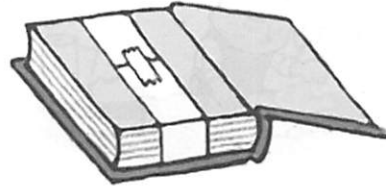
本の開閉によって次第に弱くなってしまった背の部分直す方法です。

○材料：クラフト紙、でんぷん糊

手順1 本のクリーニングをする。



手順2 中身を帯で巻く。

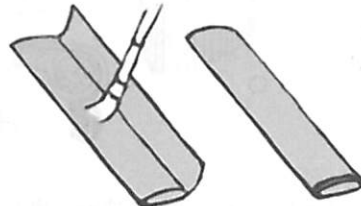
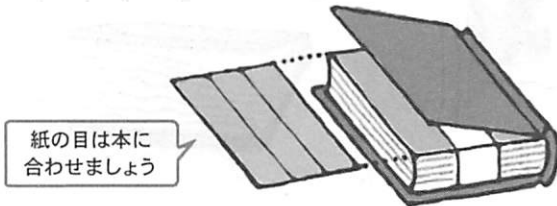


手順3 クーターを作る。

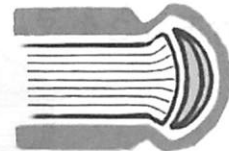
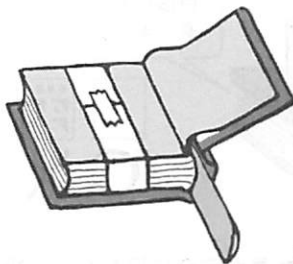
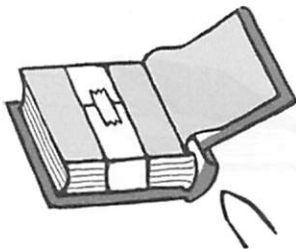
こうしておくとの後の作業がやりやすくなります。

クラフト紙を縦は本の中身の高さと同寸、横は本の幅の3倍に切る

三つ折にして、筒状になるように糊で貼り合わせ、しっかり乾かす。



手順4 本の背、見返しのはがれた部分にへらなどで糊を入れ、クーターを貼る。

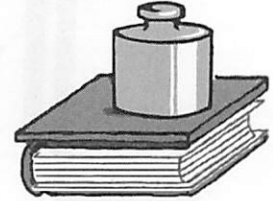
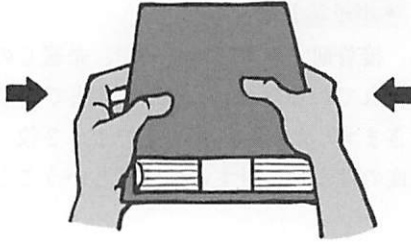


クーターは、紙が重なっていない面が本体の背にくるように！

クーターの両面にもしっかり糊をぬり、背に差し込む。

手順5 しっかりとクォーターと背がくっつくように手で押さえる。 手順6 紙をはさんでプレス。

紙は何度か取り替えます。



水分がとれたら完成。

VI. ぬれてしまったら…

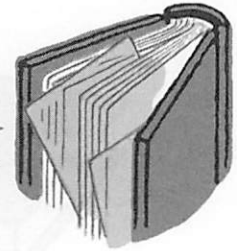
本がぬれてしまった時は、早期に適切な対処をしましょう。

手順1 すぐ拭き取り、それ以上の浸水を防ぐ。

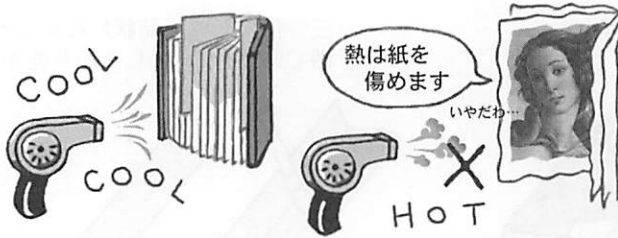


水気を吸い取りやすいもので

水気を遮断するものを挟む
パラフィン紙やキッチンシートなど

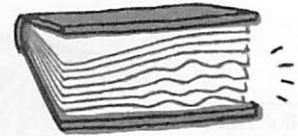


手順2 扇風機やドライヤーなどで生乾きさせる。



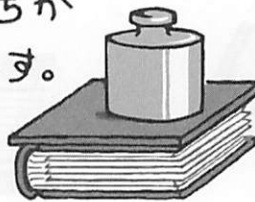
この時点で、完全に乾かしてはいけません！

こんなことに。

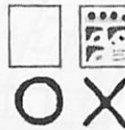


手順3 白紙をページごとに挟み、重しをする。

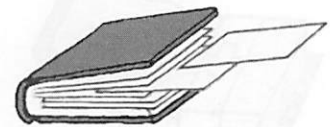
紙の波うちがおちきます。



広告などは色移りするので避けましょう



はじめは水気が多いので、すぐ新しい紙に差し替える。



手順4 手順3の作業を繰り返して、水気が完全に取れたら、紙が安定するまでプレスする。

ジュースやコーヒーなど、シミになってしまった時は、以下の方法を試してみてください。

方法1 上記の方法で本を完全に乾かした後、方法2 手順1の処理の後、紙のシミ抜きをする。
消しゴムをかける。



紙の中まで染み込んでいなければ、これで少しは汚れが薄くなります。



布のシミ抜きと同じ要領で。

水を含んだ布やスポンジで汚れた部分を叩く

Ⅶ. おわりに

今回ご紹介したものは、メンテナンスに関するほんの一部です。本の補修に興味のある方は、下記のURLを訪れてみてください。何か新しい発見があるかもしれません。

NPO法人書物の歴史と保存修復に関する研究会 <http://www.npobook.join-us.jp/>

参考文献

- 1) 小原由美子. 図書館員のための図書補修マニュアル. 東京: 教育史料出版会; 2000.
- 2) 貴田庄. 西洋の書物工房ーロゼッタ・ストーンからモロッコ革の本までー. 東京: 羽賀書店; 2000.
- 3) 中藤靖之. 古文書の補修と取り扱い. 東京: 雄山閣出版; 1998.
- 4) 光田実. 図書の修理と製本 (シリーズ・活動する学校図書館 2). 東京: 全国学校図書館協議会; 1982.

NPO 法人書物の歴史と保存修復に関する研究会

<http://www.npobook.join-us.jp/>

イラスト: 野呂聡子